

第23回 クラブ対抗リレーオリエンテーリング大会 プログラム

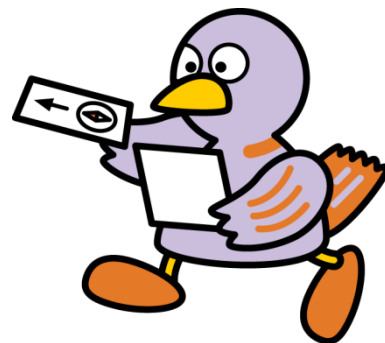
主催 特定非営利活動法人 埼玉県オリエンテーリング協会

大会役員

- ・運営責任者: 齋藤 英之
- ・コース設定/競技責任者: 福原 正三
- ・運営役員 山口 征矢・横溝 隆雄・大木 孝・大塚 弘樹・片柳 靖夫・木村 治雄・木村 耕平・小峰 利憲

スケジュール 2019年2月17日(日)

- 9:00 受付開始
- 10:00 走順変更票提出期限/受付終了
- 10:05 開会式/競技説明/デモンストレーション
- 10:20 1走スタート(クラス L)
- 10:25 1走スタート(クラス M)
- 10:30 1走スタート(クラス S)
- 13:10 繰上げスタート
- 13:15 表彰式(予定)
- 14:35 フィニッシュ閉鎖



問い合わせ先 埼玉県オリエンテーリング協会

携帯電話(当日 8:00 以降) 070-4077-8143
E-mail (前日まで) saitamaken.relay.taikai@gmail.com (●を@に直してください。)

中止の判断

不測の事態が生じ、大会を中止する場合は、Orienteering Community Japan (FB) と埼玉県オリエンテーリング協会の HP にて朝 6:00 頃お知らせいたします。大会当日、埼玉県地方に気象上の警報が発令された場合は、原則として中止します。

I 会場 ニューサンピア埼玉おごせ 埼玉県入間郡越生町古池 700 <http://www.sunpiasaitama.com/facilities/>

(1) 会場へのアクセス

- ・自動車/関越道「坂戸西スマートIC」から約 25 分「鶴ヶ島 IC」[東松山 IC]から約 30 分。駐車場利用できます。(案内図参照)
- ・電車/JR 八高線・東武越生線「越生駅」から、川越観光バス「黒山三滝行きニューサンピアおごせ経由」で 10 分。
行き:「越生駅」発 8:36 9:25 9:51 帰:「ニューサンピアおごせ」発 12:41 13:40 13:45 14:34 14:52 15:38

(2) 会場利用上の注意

- ・会場は「ニューサンピア埼玉おごせ」の多目的体育館です。体育館内は**土足禁止**及び**飲食禁止**です。靴は、各自ポリ袋(主催者にて用意いたします。)に入れてお持ちください。また、自分で出したごみは必ずお持ち帰りください。
- ・体育館横の「なかよし広場」にて、山口農園様(<http://yamaguchinouen.okoshi-yasu.com/>)のご協力により、軽食(味噌おでんと豚汁)及びお土産物の販売を行います。
- ・会場内施設には、日帰り湯「梅の湯」があります。(大人 780 円、小人 300 円、JAF 会員割引などあり。)
- ・会場および駅周辺にコンビニはありません。

アクセスマップ



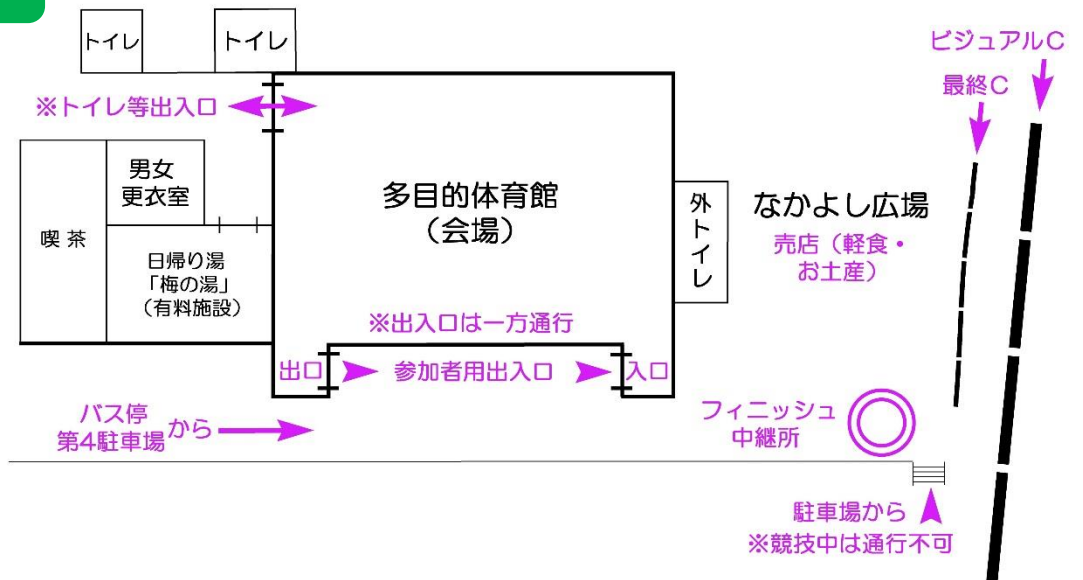
会場案内図



会場周辺図



会場レイアウト



II 競技情報

(1) 競技規則・失格事項・競技上の注意

[競技規則]

日本オリエンテーリング協会(JOA)が定める「日本オリエンテーリング競技規則」を適用します。

- ・競技形態: 3人によるリレー競技
(非正規としてワンマンリレーと各コース1パターン個人)
- ・クラス: リレーL/M/Sクラス
- ・チーム編成: メンバーに重複のない場合を正規チームとします。メンバーに重複のある場合、クラブ対抗および表彰対象外です。
- ・パンチ方式: EMIT社製の電子パンチング計時システム(以下「Eカード」)を使用します。

[失格事項]

下記のいずれかに該当したチームおよび競技規則に違反する行為が判明したチームは失格とします。

- ①提出走順票と異なる走順で競技をした場合。
- ②中継地点で次走者とのタッチが不完全であった場合。
- ③主催者の許可を得ないで競技前にテレイン内に立ち入った場合。
- ④スタートエリアや次走者待機枠に入る前に、地図の開いた袋を開けたり半折の地図を全開したりした場合。

(2) テレイン情報

ニューサンピア埼玉おごせ、越生中学校及び弘法山観世音周辺の1km四方余りの狭い範囲ですが、小道が数多くあり、里山の雰囲気の色濃く残っており、十分にオリエンテーリングが楽しめるテレインです。傾斜はややきついです。比高は50m前後です。通行可能度はあまりよくありませんが、季節的に地図の表記よりも通行しやすくなっています。ただし、落葉樹が多く、枯れ葉が積もっているため、乾燥していても濡れていても滑る箇所が多くあります。特に斜面の通行の際には転倒や滑落に十分な注意が必要です。

(3) コース情報

- ・コントロール位置の難易度は、クラスによる違いはそれほどありません。等高線と通行可能度を考慮したルート選択が重要なポイントとなっています。
- ・コース前半に、スズランテープが張られた伐採地域があります。通行可能ですが、テープに引っかからないように注意してください。
- ・全コース湿地の横断があります。通常ぬかるみはそれほどひどくありませんが、通行に当たってはご注意ください。
- ・Lクラスは、同じコントロールを2回通過するコントロールが1箇所あります。回る順番にご確認ください。
- ・給水コントロールはありません。フィニッシュ/中継地点に水のペットボトルと紙コップを用意します。

(4) コース距離・登距離・優勝設定時間(予定)

クラス	距離	登距離	優勝設定時間
L	3.9km	240m	35分×3
M	3.1km	180m	30分×3
S	2.4km	150m	25分×3

(5) 競技地図: 「弘法山観世音」

縮尺 1:7,500 等高線間隔 5m 通行可能度 4段階

2018年4月入間市 OLC 作成

ISSOM2017 準拠 A4版カラープリンタ印刷

(6) コントロール位置説明

- ・コントロール位置説明は、IOF「International Specification for Control Descriptions - 2018」を用います(2004から「曲がり」の表記がG欄からFへ移動)。
- ・位置説明のデフはありません。地図に表記してあります。

(7) ナンバーカード

- ・競技者は主催者配布のナンバーカードを必ず胸に見えやすく水平に取り付けてください。正しく取り付けない場合は、出走を認めません。取り付けは安全ピン合計4本以上使用するが、それと同等の手段を各自ご用意ください。
[ナンバーカードの数字構成]
1桁目: クラス番号(Lクラス1、Mクラス2、Sクラス3)
2桁目~3桁目: チーム番号
4桁目: 走順番号
(各チームの1~3桁目は、スタートリストに掲載)

(8) 服装・シューズ

- ・公序良俗に反する服装は禁止します。(半裸、コスプレは禁止します)
- ・体の表面を露出しない服装を推奨します。
- ・ピン付シューズの使用は妨げません。

(9) 電子パンチングシステムについて

- ・本大会ではEカードを使用します。
- ・各チームに1~3走用のEカード3枚が必要です。Eカードの使い回しはできません。
- ・指定以外のEカード(他の走順のEカードを含む)を使用した場合は失格となります。
- ・Eカードを紛失・破損した場合は損害8,000円を申し受けます。
- ・Eカードの操作に不慣れな競技者は、経験者から前もって指導を受けてください。

[Eカード使用に関する注意]

- ・選手全員は待機枠(1走に限り、スタート枠)に入る前に必ずスタート・ユニットでアクティベート(初期化:パイロットランプが2回以上点灯することを確認)を済ませてください。この処理を行わないとコントロールの通過証明が記録として残りません。パイロットランプが点灯しない場合には、係員に申し出てください。
- ・Eカードはコントロールユニットに近づけるだけで反応する場合がありますが、確実にコントロールユニットにセットしないとバックアップ記録は残りません。

[コントロールで間違ったパンチをした場合の対処方法]

- ・同じ番号のコントロールで続けて2回以上パンチした場合は、最初のパンチのみが記録されます。2回以上パンチしても問題はありません。
- ・途中で間違ったコントロールでパンチした場合も、そのまま正しいコントロールに行き行ってパンチしてください。間違ったコントロールのパンチが記録されても、正しい順番で回ったことが確認できれば完走と認めます。
例1) 7→8→9と行くべきところ、7→9とパンチした場合
⇒ そのまま8に戻ってパンチをし、再び9をパンチします。(7→9→8→9)
例2) 7→8に行くべきところ他のクラスのコントロールXでパンチした場合
⇒ そのまま8に行き行ってパンチします。
(7→X→8)
- ・Eカードまたはバックアップラベルに通過記録が残っていない場合は失格とします。

Ⅲ 表彰

(1) クラス表彰

各クラス、正規チーム対象に**上位 3 位**までを表彰状を授与します。

(2) クラブ表彰

各クラブの正規チームの中から、**成績の良い 3 チームの得点を合計**して、クラブ順位を決定します。**上位 3 クラブ**に盾を授与し、表彰します。

(3) クラブ表彰における得点計算方法

各チームの得点は、①**着順点**と②**年齢性別加点**を合計して算定します。

① 本大会における着順点は、完走した各チームに対して、次の得点を与えます。なお、失格チームは 0 点です

	Lクラス	Mクラス	Sクラス
1 位	20 点	18 点	16 点
2	18	16	14
3	16	14	12
4	14	12	10
5	12	10	8
6	10	8	6
7	8	6	4
8	6	4	2
9	4	2	1
10	2	1	1
11~	1	1	1

同一クラブから、同一のクラスに複数の正規チームが出場する場合でも、完走した全ての正規チームに上記の得点を与えます。

② 本大会における年齢性別加点は、当該チームが完走した場合に限り、当該チームを構成しているメンバーの年齢と性別に応じ、次の得点を加算します(昨年までよりも女性の得点を高くしました)。

年齢	男性	年齢	女性
~17 歳	1 点	~17 歳	3 点
18~54 歳	0 点	18~49 歳	1 点
55~69 歳	1 点	50~65 歳	3 点
70 歳~	2 点	66 歳~	4 点

各チームに与えられる年齢性別加点は、スタートリストに記載してあります。

は 3 枚のカードが必要と要綱に記載しましたが、申込み用紙にレンタル 3 枚の選択肢がありませんでした。申し訳ありません)。

- ・当日参加の受付は行いません。
- ・コンパス貸出を希望する方は、本部に申し出てください。
- ・プログラムに記載の走順を変更したいチームは、本部に置いてある「走順変更表」に記入し、10:00 までに提出してください。走順を変更する場合には、変更後の走順に割り当てられているEカードを、正しく使用してください。チーム名やメンバー構成の変更はできません。ただし病気等で欠席者の代走は可能です。

(3) 公式掲示板

競技に関する変更事項、重要事項等を掲示します。参加者は必ずご確認ください。

(4) ウォーミングアップエリア

ウォーミングは、会場建物周辺をお願いします。

(5) 開会式・競技説明・デモンストレーション 10:05 -10:15

競技の流れに沿ったデモンストレーションを行います。

(6) スタート集合 Lクラス 10:15、Mクラス 10:20、Sクラス 10:25

- ・選手はスタート時刻の 5 分前に、「なかよし広場」下の道路に集合してください。
- ・第 1 走者はスタートエリアに各自が競技で使用する地図を持参してください。このとき地図は配布時の状態で持参してください。スタートエリアに入る前に地図を開けた方は失格となります。
- ・各選手は、スタートエリアに入る前にEカードのアクティベートを行ってください。
- ・第 1 走者は係員の点呼を受けてスタートエリアにて待機してください。
- ・スタートエリアに入ったのち、地図を取り出してください。地図を取り出した袋は回収箱に入れ、周囲に捨てないでください。競技開始までは地図を見ないでください。

(7) スタート Lクラス 10:20、Mクラス 10:25、Sクラス 10:30

- ・号砲により一斉スタートです。他の人と接触しないよう注意してください。
- ・フライングがあった場合には二発目の号砲またはホイッスルを吹きます。係員の指示により再度のスタートとなります。
- ・スタートフラッグまで赤白色のテープ誘導です。スタートフラッグの位置が、地図上の△の位置です。
- ・スタート地点からスタートフラッグまでの誘導区間は地図上に示していませんが、距離には加算してあります。

(8) 競技上の注意

- ・スタート地点までの間に車道(ニューサンピアへの進入路)を横切ります。横断地点では係員の指示に従ってください。また、ご自身も車両の通行に注意してください。
- ・立ち入り禁止区域には決して入らないでください。
- ・ビジュアルコントロール周辺においては、危険ですので、ゴルフ練習場の柵には近づかないでください。
- ・ビジュアルコントロール通過後、**ゴルフ練習場の動く歩道は、地図上に表記していませんが、通行禁止**とします。

(9) 中継(チェンジオーバー)「なかよし広場」

- ・中継での選手呼出は行いません。前走者の動向は会場付近を走行の際に確認してください。チームメンバーは、前走者の動向を次走者に確実に伝えてください。
- ・全てのクラスにおいて前走者が会場付近のビジュアルコントロールを通過後、フィニッシュ横を走行します。

Ⅳ 当日の流れ

(1) 会場

- ・本大会の会場は「ニューサンピア埼玉おごせ」多目的体育館です。
- ・トイレは建物内 2 箇所、外部 1 箇所が利用可能です。

(2) 受付 9:00 -10:00

- ・全てのチームは、ナンバーカード、バックアップラベル、競技地図、レンタルEカードを受付近くに置いてある箱から袋ごと取って行ってください。未出走チームの袋は持って行かないでください。
- ・ワンマンリレーの方でEカードレンタル料金不足の方がいらっしゃいました。その方には連絡票を入れておきますので、受付にて不足金をお支払いください(ワンマンリレーで

- ・Lコース 通過後フィニッシュまで最速 7分～8分
- ・M/Sコース 通過後フィニッシュまで最速 6分～7分
- ・次走者は、待機枠に各自が競技で使用する地図を持参してください。このとき、地図は配布時の状態で持参してください。次走者待機枠に入る前に、袋から地図を取り出した場合には失格となります。
- ・各選手は次走者待機枠の入口でEカードをアクティブユニットに差し込み初期化・動作を確認してください。
- ・次走者待機枠に入ったのちに、**地図を袋から取り出してください**。地図を取り出した袋は用意された箱に入れ、周囲に捨てないでください。一度地図を取り出したら待機枠から出られません。
- ・中継は、中継所で前走者が次走者に接触(タッチ)する事により成立します。不完全な場合は失格となります。
- ・**中継の閉鎖時刻は、13:10**です。
- ・ワンマンリレーの方は、予め2走目、3走目のEカードと地図はご自分で中継地点にご用意ください。
- ・中継地点は大変狭いので、観戦者は競技者の妨げとならないようにご注意ください。

(10) フィニッシュ「なかよし広場」

- ・第3走者の着順は**パンチングフィニッシュ**で判定します。
- ・最終コントロールからフィニッシュまでは、赤白色のテープ誘導です。
- ・フィニッシュの直前は幅の狭い階段となっており、階段を下りてからフィニッシュまでの距離は極めて短いので、フィニッシュ直前での無理な追い越しはしないでください。
- ・走者はフィニッシュラインを通過した後、そのままレーンを進み、Eカードをフィニッシュユニットに差し込んでください。
- ・その後、**地図を回収箱に入れ**、誘導に従いEカード読み取りユニットにEカードを差し込んでください。レンタルEカードは、ここで回収します。なお 13:10以降は地図回収を行いません。
- ・フィニッシュ後は、Eカードのデータが消失しないようにスタートのアクティブ用ユニットに近づかないでください。
- ・競技を途中でやめた場合は、帰還後、大会本部へEカードを必ず返却してください。
- ・Eカードを紛失した場合は、大会本部に必ず申告してください。

(11) 繰上げスタート 13:10

- ・13:10 までに中継ができなかった未出走者は、繰上げスタートになります。
- ・当該選手は 13:05 に次走者待機枠に集合してください。
- ・各選手は、係員の指示に従って、Eカードをアクティブユニットに差し込み、初期化・動作確認を行ってください。
- ・13:10直前まで前走者との中継を認めず。中継完成の成否判断は、フィニッシュ判定員が行います。
- ・13:10の号砲により一斉スタートしてください。
- ・繰上げスタート以降、中継所を閉鎖します。

(12) 結果速報

- ・会場内において全クラスとクラブ対抗の速報を掲示します。Lap Centerで参考情報提供予定です。

(13) 競技終了 14:35

- ・14:35にフィニッシュを閉鎖します。
- ・全ての競技者は競技途中でも、この時刻までに必ずフィニッシュを通過してください。

(14) 表彰式 13:15頃～(予定)

- ・13:15頃から、会場において、表彰式を行います。
- ・結果発表、クラス表彰、クラブ対抗杯表彰の順です。

(15) 調査依頼

- ・競技運営に関する調査依頼は、大会本部備え付けの指定用紙により、当日 14:35(ゴール閉鎖)までに行ってください。

(16) その他

- ・競技を棄権したチームは、大会本部へその旨を伝え、レンタルEカードを返却してください。
- ・**地図返却は、繰上げスタート後**に行います。
- ・地図販売はありません。
- ・本大会の結果は各クラスの成績はLap Centerに、クラブ対抗の成績は埼玉県オリエンテーリング協会HPに掲載します。

V 留意事項

(1) 観戦について

- ・本大会の観戦は自由とします。
- ・観戦者は本大会の参加者に準じた行動をとってください。立入禁止箇所は遵守してください。

(2) 写真撮影について

- 本競技会への参加者は競技の様子として、また、競技や会場の風景として、主催者に撮影され、広報等に使用されることがあります。ご了承ください。

(3) 救護・救急

- 怪我人等の救急を要する選手を見つけた場合は、救助に協力し、すみやかに係員に知らせてください。怪我人の救助は、競技よりも優先します。大会本部では簡単な応急手当のみ可能です。万が一に備え「健康保険証」を持参してください。

(4) 損害・保険

- ・大会において自分自身が受けた被害、第三者に与えた損害に対して、主催者は一切責任を負いません。
- ・行事賠償責任保険及び傷害保険は主催者で加入しますが、限度額があります。各自で国内旅行保険に加入されることをお薦めします。
- ・大会への参加は、自分自身の健康状態を十分考え、絶対に無理はしないでください。また、参加者が自分自身あるいは第三者へ与えた損傷、損害、損失については、主催者はその責任を負いません。すみやかに係員にお知らせください。